



NHK『おはよう日本』、  
毎日新聞でも  
紹介されました！

<http://つながる.com>

被災地支援から、ALL JAPAN協働プロジェクトへ。  
『つながる.com』は、東日本チームとコラボして  
『つながるトート』を製作中です。

ボランティアでも寄付でもなく、仕事を生み出すという支援プロジェクトをスタートしました。東日本チーム（東日本大震災の被災者の方々）と、日本中のママをはじめとするプロジェクトの賛同者、企業とがつながりながら、日本を元気にする製品を作っていきます。日本の持つ素晴らしい技術やアートを融合し、ALL JAPANで進めるものづくりプロジェクトです。できあがった製品はネット上で販売。売上から最低限の原価を引いた利益は、制作費として東日本チームにお支払いします。このプロジェクトのプロデュース・運営はMAMA-PLUGが行っています。

## PROJECT MEMBERS

### 東日本チーム

(東日本大震災の被災者の方々)

#### ワークショップ参加者・布の色づけ

東日本大震災の被災者5.6人を1チームとし、ワークショップ形式でプロジェクトに参加。被災地在住のママはもちろん、日本各地に避難中のママが中心。

#### アートディレクション

アーティスト。ミッキーマウスの生誕75周年にディズニーより正式に依頼を受け作品を制作。世界中にファンを持ち、スペイン王室やフランス王室にも絵が飾られている。

#### 布制作・製品制作

慶応2年から続く老舗旗店。日本に受け継がれた技術を伝承しながらも、新たな試みにも挑戦。旗制作の余り布を利用したバッグ『笑心太(ecoota)』が全国的に大ヒット。

#### 企画・マーケティング

社会の基盤を支える大規模システムを構築する高い技術力で、安心して活用することのできる情報システムを提供するITベンダー。『つながる.com』では、企画・マーケティングを担当。

#### 総合プロデュース

ママのハッピーライフを応援するプロジェクト。ママの自由な働き方を支援しつつ、ママと社会、ママと人を“PLUG”し、ママを取り巻くさまざまな問題解決に邁進中。



MireyHIROKI  
LOVE & PEACE PROJECT

<http://www.loveandpeaceproject.com/>



WE LOVE EARTH & CLOTH  
株式会社 太田旗店

<http://ootaflag.com/>

jiec

<http://www.jiec.co.jp/>

MAMA-PLUG

<http://www.ttp-plugged.com>

撮影協力：渡邊茂樹（フォトグラファー）



©MireyHIROKI



被災地支援から、  
ALL JAPAN協働プロジェクトへ。

つながる.com

Produced by MAMA-PLUG



## 購入することが、支援になる！ 新しい被災地ママ支援プロジェクト

『つながる.com』は、東日本チーム（東日本大震災の被災者）と、全国各地のママや企業がつながり、ALL JAPANで、日本を元気にして行こう！というプロジェクトです。

震災から数ヶ月経過した今でも、被災地の方々の多くは311以前の生活を取り戻せずにいます。復興のためのお手伝いしたいと思っても、子育てに奮闘中のママが被災地に飛ぶことはなかなか難しいものです。

「失業により家計への収入が途絶えてしまった」「就職しようにも子どもの預け先が見つからない」など、被災地の方々の不安は、見えない将来にあります。このような被災者の方に、寄付ではなく、仕事を発注する形で支援していくのが『つながる.com』です。

取り組むからには、これから新しい一歩を踏み出せるきっかけになるような“ものづくり”を目指したいと思いました。そこで取り入れたのが“ワークショップ形式”。東日本チームの方5、6人で1つのチームになっていただき、約90cm×120cmの布に特殊なクレヨンで色づけをした後、アイロンで色を定着（染色）させます。

布の下絵を手掛けたのは世界的なアーティスト、MireyHIROKI。彼らが描く花のモチーフには、頑張っている人の心を優しく癒してくれる不思議な力があります。久しぶりにクレヨンを握るという方も、花のモチーフを見てから5分後には創作意欲とアイデアが湧き出てきて、夢中で描きはじめ、素敵な布ができあがっていきます。

ワークショップは、震災時の壮絶な体験や今の不安を、一緒に制作する仲間とシェアする時間にもなっています。作品づくりに没頭することで、311以来始めて自分の時間が持てたという方もいらっしゃいました。

そんなセラピー効果もあるプロジェクトですが、東日本チームの方々が一番期待していること、それは「自分たちが制作に携わったトートバッグを使ってくれる人がいる！」ということです。使った人の笑顔を想像しながら製作した「つながるトート」で、日本中がつながっていくことを願っています。



## ワークショップ体験談

まだ混乱の中にいる被災した母親たちには、同じ思いの人たちと集まってつながることがとても大切だと感じます。それだけでなく大変な乳幼児の子育て、そこに今回の震災です。ただの震災ではなく、家を失い、家族を失い、財産を失い、多くの友達、つながり、住んでいた場所も追われています。まだまだ、直接的な支援が必要な時期です。手仕事生まれ、何か一歩先に進めるきっかけづくりになれば。（中略）実際の手仕事を行ったことでの母さんたちへの効果ははかりしれません託児を設けたことで、子どもと離れられたこと、一心不乱にクレヨンを動かすことで、非日常を感じることができたこと、同じ思いの方々とのおしゃべりの中で気がついたこと、気持ちの吐き出し……。あつという間の2時間でした。

（仙台ワークショップボランティアスタッフ 一部抜粋）

絵を描くことは、心理的効果として、子どもには多くとりいれられていますが、なるほど大人にも十分適応できるようです。また、協同作業方式は、個々の個性が投影されながらも、先の見えない不透明感の中では1つの目的達成感のナレッジ効果もあり、開かれたオープン組織としての役割も十分担えるように思います。その意味では、グループウェアと支援活動がうまくマッチングできたビジネスモデルとも言えるかもしれません。

（川崎ワークショップボランティアスタッフ 一部抜粋）



ワークショップの様子。

被災地石巻では、旦那さんの職場が被災したりして、リストラされた方や、仕事が不規則になって、先が不安な方などがたくさんいます。ママさんたちも、そういう状況で、自分が見えるお金がないため、家にももっていません。少額でも、ママが外に出て友達とお茶できる程度のお金を作れるプロジェクトをどんどんやってほしいです。

（石巻でのワークショップ参加者）

つながる.comで、現在製作中の製品

## つながるトート

### 制作方法

アーティストMireyHirokiの図案を元に太田旗店にてキャンパス地の布を制作。ワークショップ形式で、特殊なクレヨンを使った塗り絵で、布地に色をつけていきます。できあがった布を太田旗店にて裁断・制作。こうしてできあがった『つながるトート』をMAMA-PLUGの母体LLP PLUGGEDのショップサイトにて販売。最低限の原価を差し引いた利益を、制作費として東北チームへとお支払いします。



色づけ前の布。

© MireyHIROKI

ワークショップで色付けし、色をアイロンで定着、裁断・縫製されて出来上がった「つながるトート」。



サイズは20cm×20cm×7.5cm。ランチバッグにちょうどよいサイズ。



表



裏

すべて1点ものです。どの柄が届くのかはお楽しみ！

プロジェクトの詳細は

<http://つながる.com>  
twitterID @tsunagaru.com

『つながる.com』では、今後の母子支援・母子の防災につなげるために、アンケートや体験談を募集しております。詳しくは<<http://つながる.com>>まで。

つながる.com 運営管理  
MAMA-PLUG (LLP PLUGGED)  
TEL070-6517-1140  
川崎市多摩区登戸2833-2-205  
お問い合わせは  
E-MAIL [mama-plug@llp-plugged.com](mailto:mama-plug@llp-plugged.com)

つながるトート  
ご購入申込用紙

右記のシートにご記入のうえ、ファックスにてご送信いただくか、下記の内容を[mama-plug@llp-plugged.com](mailto:mama-plug@llp-plugged.com)にてご送信ください。またMAMA-PLUGのオンラインショップ (<http://shop.plugged.jp>) でもご購入いただけます。

FAX



E-MAIL

郵便番号 <1個2,625円(税込)+350円(送料)>

お名前

ご住所

ご購入個数

お電話番号

FAX番号

CDMメールの受け取りを希望しない

お申込み後、ファックスまたはEメールにてご購入ご確認・ご入金案内をお送りいたします。

ご入金案内が過ぎましたら1週間以内に（商品代金+送料350円）を、お振込みください。（三井住友銀行 桜新町支店 普 6851665 LLP PLUGGED）

050-3713-7804